



夏の風物詩「茅の輪くぐり」(8月31日まで)

備前岡山 牛窓神社だより

第47号

令和7年7月30日
発行

〒701-4302
岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓2147

牛窓神社社務所
TEL 0869(34)5197



暑中お見舞い 申し上げます

宮司 岡崎義弘

牛窓神社を大切に思われる地元氏子・崇敬者を始め、切っても切れない奇しき御神縁に結ばれた、全国各地のゆかりある全ての皆様方、常日頃は、牛窓神社以下、町内外各神社の維持運営並びに祭典の厳修につきましましては、物心両面の温かい御理解、御協力を賜り、心から深く御礼申し上げます。

今年も酷暑の季節となりましたが、世界の情勢は益々緊迫と混沌の度合いが深まり、民主主義陣営と専制主義陣営との対立は先鋭化する一途であります。地球温暖化の進行に歯止めをかけ、貿易摩擦の激化に国際社会が一致結束して立ち向かう必要に迫られる中、現実には甚だ厳しく世界が平和と安定と秩序を取り戻す道は、大変に険しいのが実情です。美しくかけがえの無い奇跡の星であるこの地球上で、人間同士が争いが全く収束する気配が見えないことが残念でなりません。皆さんと共に世界の恒久平和と実現を祈りつつ、お互いに気持ちを引き締めて、暑さ殊の外厳しき夏を元気に乗り越えて参りましょう。

八月一杯「茅の輪くぐり」の神事

疫病退散を祈る先人の知恵

さて皆さん、本日七月三十日に、牛窓神社の夏祭り「茅の輪くぐり」の神事が行われました。

拝殿前に設置された直径二メートルの大きな茅の輪を三度くぐって、半年間の罪、穢れ、災いを祓い清め、家内安全や無病息災を祈願し、そのあとカヤを一本持ち帰り、丸い輪にして自宅の玄関等にささげ厄除けにします。

大きな茅の輪は、今年も氏子総代さん達が昨日二十九日、日の出前にカヤを刈り、心をこめて作って下さいました。八月三十一日まで設置していますので、どうか皆様、御家族揃って、ひと夏を無事に過ごすことができますように、牛窓神社伝統の「茅の輪くぐり」の神事に御参加され、古来より伝わる先祖先輩の知恵にあやかって下さい。また、氏子の皆様には、各戸にカヤ一本と祓い旗一枚を配布しますので、丸い輪にして旗を刺し、玄関等にて向こう一年間大切に下さい。なお、昨年の古い茅の輪はお宮にお返し下さい。

雄々しく 力強く 元気一杯春祭り

令和七年五月十一日(日)、牛窓神社恒例の春季例大祭の神事が午前八時四十五分から極めて厳肅盛大に行われ、御皇室の安泰、国家の隆盛、牛窓町内外の地域の発展、世界の平和、五穀豊穡、氏子崇敬者の家内安全、身心健康、各種産業の繁栄など、さまざまな祈りと神恩感謝の願いを牛窓神社の神々に、真心を尽くして熱捧させていただきました。そして、神事が無事に終了すると春祭りおみこし巡幸本番となります。

毎年この時期を迎えると、何よりも先ずお天気が心配されます。今回も天気予報は、終日曇りで夕方からは本降りの雨とのことでした。

さて、今年のおみこしの当番は師楽地区でした。師楽地区では、区長の山本上氏、氏子総代の山本渉氏を中心に地区を挙げて早くから準備に取り組んでいただきました。また特筆すべきは、今回も「是非港町牛窓の名物鯛六角おみこし巡幸に参加して、師楽地区の一員として力を尽くしたい」と希望する町内外の助っ人男子八名の助勢があったことです(遠くは滋賀県からも)。

かくして、全行程をほとんど肩に担いで各町内の御旅所を力強く凛々しく巡幸することとなり、各御旅所での盛大な出迎えの人達の心の込められた声援の拍手と真心の御接待に感謝して、全ての御旅所にて圧巻の「しゃしゃげー」「それやまーせー」で元気印全開にて応えて行きました。もちろん、各御旅所がおおいに盛り上がったことは言うまでもありません。そして、各御旅所にて多くの人達が真剣におみこし様に手を合わすという、誠実で謙虚な祈りの姿こそは港町牛窓の悠久の歴史の中で、先祖先輩達が連綿と伝えて下さった牛窓神社の春祭りの本質の姿を、いみじくも改めて内外に示す絶好の機会と成りました。

かくして、雨にたたられることも無く夕闇が迫る中、地元師楽地区を挙げての大歓迎を受けて無事に安堵のお山入りとなりました。

おみこし当番の大役を、天晴れ見事に果たして下さいました師楽地区の皆様、更に助っ人男子の皆様、また一連の春祭り全般に携わって下さった各町内全ての皆様本当にありがとうございます!!今回も例年以上に内外に港町牛窓の培われた「祭り魂」を力強く示すことができました。宮司として幾重にも深く感謝と御礼を申し上げます。

なお、本年令和七年十月二十六日(日)の秋祭りのおみこし当番は、幡・大浦地区となります。

今からの心の準備の程、宜しくお願い申し上げます。

